「コロナ禍における子どもと保護者を対象とした実態調査」について

１　調査目的

今般のコロナ禍において，子どもや保護者が抱える不安，悩み，ストレス等の状況について，教育・福祉など関係部局（未来創生文化部・保健福祉部・教育委員会担当課）が連携した実態調査を通して把握することで，きめ細かな対策や相談支援体制の充実につなげる。

２　調査方法

（１）調査対象

県内公立学校の児童生徒（抽出）2,710名（小6・中1・高1）及びその保護者

（２）調査形式

Webアンケートシステムによる無記名調査

（調査期間：令和３年10月4日から10月25日まで）

（３）回収率

児童生徒 2,447名（90.3%）　　保護者 1,524名（56.2%）

３　児童生徒への調査結果

【子どものこころの健康について】　※(　)内は令和２年度に実施した「コロナ禍における児童生徒の心の状態に関する実態調査」の結果です。

（１）不安や悩み，ストレスはありますか。

①ある	26.0%（21.7%）	②少しある	36.0%（39.1%）
③ない	27.5%（29.6%）	④わからない	10.5%（ 9.6%）

（２）上記(1)で「①ある」「②少しある」と回答した方について，新型コロナウイルス感染症が影響している不安や悩み，ストレスはありますか。

①ある	11.7%（12.2%）	②少しある	29.1%（27.0%）
③ない	47.7%（52.2%）	④わからない	11.5%（ 8.5%）

（３）上記(2)で新型コロナウイルス感染症の影響が「①ある」「②少しある」と回答した方の不安や悩み，ストレスの内容について。（複数回答可，主な回答）

①自分や家族に感染すること	42.1%（40.4%）
②学校行事のこと	37.9%（34.3%）
③文化・スポーツ（部活動・習いごと）のこと	28.2%（29.0%）
④健康・体調のこと	25.6%（23.1%）
⑤進路・将来のこと	19.6%（26.2%）

（４）不安や悩み，ストレスがあるとき，誰かに相談することができていますか。

①よくできている	20.4%（19.1%）	②できている	45.6%（43.2%）
③あまりできていない	23.1%（25.1%）	④まったくできていない	10.9%（ 9.6%）

（５）上記(4)で相談が「①よくできている」「②できている」と回答した方について，不安や悩み，ストレスがあるとき，誰に相談していますか。（複数回答可）

①家族	75.2%	②友達	71.1%
③学校の先生	12.1%	④身近な大人	4.6%
⑤ＳＮＳなどネット上で知り合った人	3.8%	⑥その他	5.8%

（６）上記(4)で相談が「③あまりできていない」「④まったくできていない」と回答した方の相談できない（しない）理由。（複数回答可）

①相談しても解決しない	28.9%	②自分で解決できる	28.3%
③相談する人がいない	14.5%	④相談を聞いてもらえない	5.4%
⑤わからない	24.1%	⑥その他	12.5%

（７）不安や悩み，ストレスを感じたとき，どのように対応していますか。
（複数回答可，主な回答）

①好きなこと（趣味など）をして忘れる　69.3%

②あきらめる・がまんする	33.1%	③相談する	30.4%
④悪いことでも良いように考える	13.3%	⑤自分を責める	11.6%

（８）令和３年４月から今までの間に，次のような経験はありましたか。
（複数回答可，主な回答）

①疲れがなかなかとれない　40.6%　②不安やイライラが続く　32.8%
③考えたり，集中したりすることが難しい　21.6%
④急にキレて（怒って）しまうことがある　19.5%
⑤特にない　36.1%

【子どもの生活の状況について】

（９）新型コロナウイルス感染症が流行する前と比べ，家の中で過ごす時間はどうなりましたか。

①かなり増えた	36.7%	②少し増えた	39.4%
③変化なし	17.3%	④少し減った	2.8%
⑤かなり減った	1.2%	⑥わからない	2.6%

(10) 上記(9)で家の中で過ごす時間が「①かなり増えた」「②少し増えた」と回答した方の過ごす時間が増えた内容について。（複数回答可，主な回答）

①ゲーム	53.5%	②趣味	48.9%
③テレビ	41.4%	④インターネット	39.2%
⑤家族との団らん（会話）	37.5%		

(11) 平日の放課後（学校のある日の夕方６時くらいまで）を最も多く過ごす人について

①部活動の仲間，先生	30.5%	②おうちの大人	27.1%
③学校の友達	15.7%	④ひとりでいる	10.9%
⑤きょうだい	9.7%	⑥その他	6.1%

(12) 平日の放課後で週に１日以上過ごす場所について（複数回答可）

①自分や親せきの家	59.9%	②部活動をしている場所	43.5%
③塾や習いごと	20.6%	④友達の家	5.3%
⑤公園や図書館	3.6%	⑥その他	6.9%

(13) 休日（学校が休みの日）の昼間（外が明るい時間）を最も多く過ごす人について

①おうちの大人	49.4%	②部活動の仲間，先生	12.5%
③きょうだい	11.4%	④ひとりでいる	10.5%
⑤学校の友達	10.3%	⑥その他	5.9%

(14) 休日の昼間で週に１日以上過ごす場所について（複数回答可）

①自分や親せきの家	80.5%	②部活動をしている場所	27.5%
③友達の家	15.2%	④塾や習いごと	15.0%
⑤ショッピングセンターやゲームセンター	10.7%	⑥その他	9.1%

４　保護者への調査結果

【保護者から見た子どものこころの健康，生活について】

（１）お子さまに不安や悩み，ストレスがあると思いますか。

①ある 22.8%	②少しある 54.0%	③ない 16.1%	④わからない 7.1%

（２）上記(1)で「①ある」「②少しある」と回答した方について，新型コロナウイルス感染症が影響していると思われるものはありますか。

①ある 20.5%	②少しある 47.6%	③ない 23.5%	④わからない 8.4%

（３）上記(2)で新型コロナウイルス感染症の影響が「①ある」「②少しある」と回答した方のお子さまの不安や悩み，ストレスの内容について（複数回答可，主な回答）

①学校行事のこと	50.2%	②余暇や趣味のこと	40.5%
③自分や家族に感染すること	39.4%		
④文化・スポーツ（部活動・習い事）のこと	36.3%		
⑤健康・体調のこと	24.6%		

（4）お子さまは，不安や悩み，ストレスがあるとき，誰かに相談できていると思いますか。

①よくできている	8.2%	②できている	59.0%
③あまりできていない	21.2%	④まったくできていない	2.2%
⑤わからない	9.4%		

（5）お子さまは，不安や悩み，ストレスを抱えたとき，どのように対応していると思いますか。（複数回答可，主な回答）

①好きなこと（趣味など）をして忘れる	60.9%	②相談する	47.7%
③あきらめる・がまんする	36.2%		
④ストレスの原因を受け入れる	11.0%	⑤その場から逃げる	10.6%

【子どもの居場所について】

（6）子どもの居場所を確保するため，様々な子どもの居場所づくりの取組が実施されていますが，次のような居場所があるのを知っていますか。（複数回答可）

①放課後児童クラブ・児童館	78.3%	②子ども食堂	68.4%
③無料学習支援の場所	17.6%	④放課後子供教室	12.8%
⑤その他	8.8%	⑥いずれも知らない	14.6%

（7）子どもの居場所として，どのような場所が近所にあったらいいと思いますか。

①無料又は低価格で学習支援を行う場所	39.3%
②プレイパーク（子ども自ら遊びを作り出す野外の遊び場）	26.3%
③世代間の交流ができる場所	18.1%
④子ども食堂（無料又は低価格で食事の提供を行う場所）	9.3%
⑤その他	7.0%

（8）子どもの居場所について，場所や開催状況等の情報を知る方法として，どのような方法が望ましいですか。

①学校で配布	60.6%	②メール	15.7%	③ＳＮＳ	11.4%
④ホームページ	10.2%	⑤その他	2.1%		

【保護者の悩みや困りごとについて】

（9）コロナ禍において，どのような悩みや困りごとがありますか。
（複数回答可，主な回答）

①育児，子育て，教育など	49.6%	②健康，病気，障がいなど	36.0%
③メンタルヘルス，ストレスなど	36.0%		
④仕事，雇用，転職，再就職，起業など	31.4%	⑤余暇・趣味など	25.9%
⑥家計，借金，相続など	25.5%	⑦生き方，暮らし方など	20.1%

(10) 情報収集・相談・助けを求めることができる機関として思い浮かべるものについて
（複数回答可，主な回答）

①学校　23.6%
②児童相談所（こども女性相談センター）　15.3%
③インターネットの相談サイト　13.1%
④教育委員会（県・市町村）・県立総合教育センター　9.4%
⑤子育てサークルなど気軽に交流・相談ができる機会や場所　5.4%
⑥特にない　47.5%

(11) 悩みや困りごとを解決するために相談できていますか。

①よくできている　9.4%　②できている　40.9%
③あまりできていない　27.8%　④できていない　12.6%
⑤わからない　9.3%

(12) 上記(11)で相談が「①よくできている」「②できている」と回答した方の相談先機関について（複数回答可，主な回答）

①学校　19.3%
②インターネットの相談サイト　3.3%
③教育委員会（県・市町村）・県立総合教育センター　2.9%
④相談支援事業所　2.2%
⑤子育てサークルなど気軽に交流・相談ができる機会や場所　1.8%
⑥特にない　58.2%

(13) 上記(11)で相談が「③あまりできていない」「④できていない」と回答した方の相談できていない理由（複数回答可）

①相談しても解決しない　56.0%　②相談する人がいない　26.8%
③自分で解決できる　17.9%　④相談を聞いてもらえない　6.0%
⑤わからない・その他　17.9%

(14) 悩みや困りごとを解決するための相談しやすい仕組みづくりに必要なことについて

①各種支援制度などの情報をわかりやすく発信　21.5%
②相談方法の多様化（ＳＮＳやメールによる相談）　17.7%
③相談機関を知ってもらえるようＰＲの充実　14.7%
④悩みや困りごとに関する学びや情報提供の場の充実　13.0%
⑤相談体制の充実（相談員を増やす，利用しやすい相談時間にする等）　7.3%
⑥わからない・その他　25.8%